

2020 年室蘭市 中島商店街の BCP を考える⑦「ワールドカフェ②」

日時	令和 3 年 1 月 7 日 (木) 18:30~20:00
場所	中島商店会コンソーシアム『ふれあいサロンほっとな〜る』
参加者	7 名
講師	法政大学大学院 石山 恒貴 氏

■ ワールドカフェ②『事前対策と緊急時の体制を考える』

- ◆ テーマ：事前の対策と緊急時の体制を決める
- ◆ 全体の終了時に、何が達成されているのか：
⇒ 被害と BCP の関係を議論し、事前の対策と緊急時の体制について決まっている

【スケジュール】

- ・ 説明 18:30~18:45
- ・ ラウンド 1 18:45~19:00
- ・ ラウンド 2 19:00~19:15
- ・ ラウンド 3 19:15~19:35
- ・ 全体共有 19:35~20:00

【ラウンド 1：地域連携成熟度について】

- ・ 現在は、成立期を経て強化期にいる。
- ・ 4つの振興組合のリーダーの連携が必要であり、現時点では、そのベースはできている。

【ラウンド 2：中島商店街の事前対策について】

- ・ 共助の重要性（大型店だけに頼らない、商店街のメンバーの資源の棚卸）。
- ・ 普段からのコミュニケーションが大事。何ができるか話し合う。
- ・ 連絡網の構築：若い人は Facebook、Twitter、LINE を活用。それらが使えない人の連絡方法の検討が課題である。
- ・ 昼と夜が違うことを考えて、連絡網を作っておく。
- ・ 電源、土のう等、「学科ではなく実地で」できるように訓練しておく。
- ・ 情報誌を活用して災害対応について情報発信
- ・ 具体的には、BCP に関するアンケートを取り、参加意識を高める。
- ・ 避難場所、避難経路の見直し。

【ラウンド 3：中島商店街の緊急時の体制について】

- ・ 4つの振興組合が手を取り合う。
- ・ 組合の長が発信できるシステム、役員同士だけでも繋がっておく。
- ・ SNS の活用、実際に走って門をたたいて連絡等、ツールの多様化。
- ・ 企業同士の繋がりの強化（例えば、金融機関との連携等）。
- ・ 炊出しに必要なものの事前把握、体制づくり。
- ・ 黒電話が災害時には使える。

簡単なことでいいので、普段からとっかかりを作る！



【ワールドカフェ状況】



【ワールドカフェ状況】



【発表状況】